



和と力

6月号



売布小ホームページ

令和7年(2025年) 6月 1日

宝塚市立売布小学校

2025年度 売布小学校運動会スローガン ～こえろ! 仲間とともに 力を合わせ 勝利目指して～

校長 藤山 昌生



早いもので、1学期も折り返しの6月となりました。今年度の運動会は昨年より1週間遅く、いよいよ今週末の7日(土)に開催されます。運動会の練習では、暑さや雨の心配をしながら天気予報を見守る日々が続いています。そのような中、子どもたちは毎日真剣に練習に取り組み、汗を流しながら頑張っています。これまでご家庭でも多くの励ましをいただけてきたことと思います。本番では、保護者やご家族、地域の皆様からの応援によって、子どもたちがさらに力を発揮できると思っております。大変暑い中ではありますが、どうぞ熱中症には十分お気を付けいただき、“熱い”ご声援をよろしくお願いいたします。

なお、今年度も3学年ずつの2部制での開催となります。前半と後半の間には会場内での入れ替えを実施いたしますので、皆様にはお手数をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。詳細につきましては、「すぐーる」および当日の放送でお知らせいたしますので、よろしくお願いいたします。

「たゆまざる 歩みおそろし かたつむり <北村西望>」



運動会が晴れることを願う気持ちはありますが、これから季節は梅雨へと移り変わります。この時期になると、あちらこちらで色鮮やかなアジサイが咲き始め、梅雨から夏へと向かっていく季節の移ろいを感じます。アジサイといえば、よくカタツムリがセットで思い浮かびますが、みなさんはアジサイの上を這うカタツムリを最近見かけたことがありますか? 私自身、カタツムリをあまり見なくなっていると感じています。子どもの頃、自宅が山の近くにあったため、湿った葉の上でカタツムリをよく目にしました。しかし、街中では湿気が少なくなり、暑さや乾燥の影響でカタツムリが住みにくい環境になっているのかもしれない。

ところで、北村西望(きたむらせいぼう)さんが詠んだ句をご存じでしょうか。北村さんは長崎県出身の彫刻家で、長崎が原爆の被害を受けた後、平和公園内に「平和祈念像」を制作されたことで知られています。この祈念像を制作している際、北村さんはふと見かけたカタツムリが、半日後には10メートルほどある像の上まで進んでいたことに感動し、その経験からこの句を詠んだと言われています。周囲の人が簡単にできてしまうことでも、時間をかけて努力を重ね、少しずつ確実に進むことの大切さを教えてくれる句です。

少し話題が変わりますが、この秋、私が個人的に楽しみにしていることがあります。それは、北村さんと同じく彫刻家である外尾悦郎さんの講演を九州で聞く機会があることです。外尾さんは福岡県出身で、スペイン・バルセロナのサグラダ・ファミリア教会の彫刻に長年携わっている方です。外尾さんは「今、目の前にあることを真剣にやるのが大切」であることを示唆しており、私たちも、子どもたちの生活の中でも大切にすべきことをしっかり伝え続けていきたいと思っております。